

一般質問通告一覧表

令和2年12月

質問 順位	会派名 (質問制限時間) ※答弁時間含む	質問者	質問項目
1	いなべ未来 (240分)	岡 英昭	<p><b>1. 教職員の働き方改革に係わって</b></p> <p>(1) 市内各4中学校のクラブ(部)数は。</p> <p>(2) この3年以内に廃部になった部数は。</p> <p>(3) 学校別部費の予算配分の現状は。各校クラブ毎の部費は一律配付か。配分基準は。</p> <p>(4) 顧問を専門的、希望通りに担当している、または不本意に受けている教員の割合は。(教員本人の声やアンケート等があり概数が分かればで結構です)</p> <p>(5) 担当(顧問)体制は。(1人体制または複数制か。)</p> <p>(6) 部活動の時間、曜日などの規定はあるか。</p> <p>(7) 顧問の指導、活動の自主性は認められるのか。</p> <p>(8) 部活動への加入は「全員クラブ制」を採っているのか。加入しなくてもよいのか。(いわゆる“帰宅部”も認められているのか。) 加入、退部の現状は。</p> <p>(9) 活動の制限がレベル低下を招き、技術の伝授ができないことから、市内外の硬式野球等クラブチームへの加入に流れ、学校部活動の軽視や不満が少年団の指導者などから噴出していると仄聞される。現状の部活動の実態に対し、また今後の在り方も含め所見を伺う。</p> <p>(10) 休日の大会・試合、中体連の大会への移動方法、クラブチーム加入生徒の参加の実情、教員の引率の状況は。</p> <p>(11) 休日の指導手当、引率旅費などの支出はあるのか。ボランティアか。</p> <p>(12) 中体連大会以外の大会への扱いは。参加、不参加の基準は。顧問の手当等は。</p> <p>(13) 外部指導員導入の現状は。(採用基準等も含め)</p> <p>(14) 外部指導員への指導手当などはあるのか。ボランティアか。活動中の事故等は。</p> <p>(15) 授業支援以外で現在本市における教職員の働き方改革といえるものは。</p> <p><b>2. 水道部の現状について</b></p> <p>(1) 他の部局と一体化にならなかったが、そのことによる利点、マイナス面は。</p> <p>(2) 上下水道は企業の形態をとり、独立した部分はあるが、今後新庁舎に入る計画はあるか。</p> <p>(3) 近隣の市町の水道部局の設置場所、経営形態などはどのような状況か。</p> <p>(4) 地殻に活断層が走るとの見方があるが、水道部の移転場所の案はあるか。</p> <p>(5) 現在、「水道お客様センター」が民間となっているが、今後の水道部関係の民営化の考えはあるか。</p> <p><b>3. 小中一貫教育について</b></p> <p>(1) 教員の負担が増えているという課題について、いなべ市が行っている施設一体型と施設分離型についての実情を。</p> <p>(2) 小学校の教員が専門でない英語を教えるのは授業の進め方など困難なこともあり大変である、と聞かがいなべ市の実態は。</p> <p>(3) 小学校と中学校の授業時間やテストの時期、校内行事等が異なり教員の仕事が複雑となるというが、現状は。</p> <p>(4) 学習面で円滑な接続を進めるため、教科担任制や小中教員の乗り入れを導入するところもあるが、本市の現状と今後については。</p> <p style="text-align: right;">(次ページに続く)</p>

質問 順位	会派名 (質問制限時間) ※答弁時間含む	質問者	質問項目
	いなべ未来 (240分)		(5)円滑な接続を目指すためにいなべ市では具体的にどのように進めているか。 (6)小中一貫教育導入前と現在との小中校での問題行動の現状は。 (7)現在進めつつあるいなべ市の小中一貫教育についての所見を問う。
2		鈴木 順子	<b>1. 障がい者(児)福祉の拡充について</b> (1)障がい者医療費助成制度の拡充について (2)障がい者グループホームについて (3)障がい児の放課後デイについて <b>2. 空き家対策について</b> (1)迷惑空き家に対する取り組みについて (2)古民家再生事業について
3		原田 敬司	<b>1. 自然災害への備え</b> (1)自治会に対し、防災・減災に関する情報について、118自治会の自治会長は年々交代があり、自治会内で必ずしも情報が引き継がれているとは限らない。市から受けられる資機材や備蓄品購入の際の補助制度や積雪時の対応について、どのように周知を図っているか。 (2)除排雪対策について <b>2. いなべのまち創りについて</b> (1)にぎわいの森について (2)(一社)グリーンクリエイティブいなべで販路拡大できそうな地域商品やブランドなどの商材は。 (3)GCIに限らず、いなべ市が取り組む事業は全国で認知度・人気度が高いと思う。今後、新たにブランド事業として取り組むものは。 <b>3. いなべ市活性化のための交流・関係人口促進について</b> (1)観光・交流・関係人口を促進する上で特に重点を置いている既存の事業は。 (2)観光・交流人口を移住・定住へ結びつける仕掛けは。
4		位田まさ子	<b>1. 旧員弁郡定住自立圏について</b> (1)構想を推進することによる市の財政的メリットは。 (2)「消防組織強化による消防力の向上」について、どのように連携を図っているか。 (3)文化の交流連携について、双方に誇るべき文化がある中で、共生ビジョンに掲げ、連携する考えは。 (4)「第3次共生ビジョン」において、計画最終年度(令和6年度)の圏域の目標人口を71,000人に設定した意図は。(両市町の人口ビジョンにおける令和7年度の推計67,746人と差が生じているため) <b>2. コロナ禍における「にぎわいの森」について</b> (1)イベント時や各店舗の感染予防対策は。 (2)にぎわいの森の重要な機能である“交流の拠点”として、「withコロナ」に対する所見を問う。 (3)営業を休止している“エールヴァンシス(ケーキ店)”の再開見通しは。

質問 順位	会派名 (質問制限時間) ※答弁時間含む	質問者	質問項目
5	政和会 (60分)	西井真理子	<p><b>1. 防災意識の強化を</b></p> <p>(1) 令和2年度に作成する「防災ガイドブック」の特徴は。</p> <p>(2) 防災ガイドブック配付を契機に、市民が防災意識を高めることができる施策を。</p> <p>(3) 複合災害への備えをするには、幾通りものシミュレーションが必要である。現在、いなべ市が想定している複合災害は。</p> <p>(4) これまでも、一般質問や委員会の調査により、市民を巻き込んだ防災対策を求めている。防災コーディネーターや防災ボランティアの育成を促進する考えは。</p> <p>(5) 現在、防災を主に取り組む団体と連携していることは。</p> <p><b>2. 児童の交通安全意識の強化は</b></p> <p>(1) 通学での交通事故の件数と主だった内容は(4月～現在)。</p> <p>(2) 市民からの通学に関するクレームの状況は。</p> <p>(3) 子どもたちの交通安全への意識を上げるには。</p>
6		篠原 史紀	<p><b>1. さらなる獣害の現状に対する施策強化を。</b></p> <p>(1) 現在の獣害の傾向と被害の現状は。</p> <p>(2) 令和元年6月定例議会で答弁があった獣害対策リーダー養成塾の設立や活動について</p> <p><b>2. 子供の居場所づくり施策の現状は。</b></p> <p>(1) 内閣府及び厚生労働省が推進する子供の貧困対策に関する主な事業の現状と課題は。</p> <p>(2) 文部科学省が推進する地域住民等の参画による放課後等の学習支援・体験活動に関する主な事業の現状と課題は。</p>
7	創風会 (120分)	片山 秀樹	<p><b>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</b></p> <p>(1) 病院から市に対し、新たな要望や改善などを求められたことはないか。</p> <p>(2) 第3波が危惧される中、県北勢管内でも感染者が連日報告されている。病床数の確保は十分かあらためて問う。</p> <p>(3) 感染者やその家族、濃厚接触者及び市に対し、桑名保健所からされる指導はどのようなものか。</p> <p>(4) 飲食店での感染及び濃厚接触が報告された場合、市から飲食店に対し何らかの指導・協力は考えているのか。</p> <p>(5) 小・中学校、学童保育・保育園の対策について</p> <p><b>2. いなべFMについて</b></p> <p>(1) 防災無線としてどのような役割を果たすことが出来たか。また、課題として考えていることは。</p> <p>(2) NPO法人いなべエフエムから要望されていることはあるか。</p> <p>(3) 補助金の出資状況からして限りなく公共性が高い運営をされているが、市から団体に対し、指導・助言を行っているか。</p> <p>(4) 自主事業と補助事業の現状は。</p> <p>(5) 聴取率の調査など、市民のニーズを把握しているか。また市民のニーズをどのように受け止めているか。</p> <p>(6) 決算書について、フォーマットが独特だが市の見解は。また、内容に問題はないと考えているか。</p> <p>(7) 防災無線としてのいなべFMについて、これからの展望・目標はどのように考えているか。</p>

質問 順位	会派名 (質問制限時間) ※答弁時間含む	質問者	質問項目
8	日本共産党 いなべ市議団 (90分)	岡 恒和	<b>1. 学校教育の現状と方向性、取り組むべき課題を問う</b> (1) 小中学校教職員の勤務時間管理に関して (2) 教職員の勤務時間縮減の取り組み状況は (3) 学校給食費の公会計化をどう進めるのか (4) 1年単位の変形労働時間制導入の課題と現状は (5) 児童生徒の学習権保障、特に就学援助の現状と進め方について (6) 中学校の制服変更について
9		衣笠 民子	<b>1. 温水プール</b> (1) 温水プール建設事業の進捗よく (2) 温水プールと水泳授業 (3) 温水プール・冒険の森・フィットネス <b>2. 公共施設の今後</b> (1) 郷土資料館 (2) 図書館 (3) 保育園舎及び小・中学校校舎 <b>3. 施策のたて方・すすめ方</b> (1) いなべ市公共施設等総合管理計画（平成28年3月） (2) これまで施政方針に出されたり、議会に説明した後に大きく計画変更されたりした主なものは。（合併後）
10	無会派 (45分)	神谷 篤	<b>1. にぎわいの森の“にぎわい”状況について</b> (1) 開設以降の「にぎわいの森」への集客状況はどうなっているのか。 (2) 「まちづくり、人づくり」を願って、地域で活動している自治会・商工会・観光協会などの各組織との連携はどのような状況にあるのか。 (3) 各組織との連携を進めるために、市が取り組んでいることは。 (4) 取り組みを進める上で、課題として考えられることは。 <b>2. 不登校に大いに関わるいじめについて</b> (1) 2019年度におけるいなべ市の小中学校の子どもたちの状況はどうか。 (2) いなべ市教委・小中校で大切にしていること、取り組んでいることは。 (3) 取り組みの成果は。 (4) 課題として把握していることは。